



諏訪小だより

富士見市立諏訪小学校

令和6年11月20日学校だより NO. 9

校長 石井 勝博



「思い」は見えないけれど、「思いやり」は見える

校内音楽会、大変お世話になりました。たくさんの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。前日の全児童による体育館での音楽会でも、各学年が一体となって演奏し、お互いに聴き合い、素晴らしい音楽会となりました。演奏だけでなく、他の学年の演奏を目と耳と心で聴いている姿もすばらしく最後の6年生の情熱大陸の合奏では、全児童が一体となって手拍子をおくっていました。感動的なフィナーレでした。

1カ月前には運動会が行われ、大きな学校行事を2つ終えました。学校行事を一つ一つ成し遂げたことにより、児童は成長し、多くの友達とよりよい人間関係を築いてくれたのではないかと思います。今後も様々な行事を通して、成長させていきたいと思っておりますので引き続きご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

諏訪小学校では10月をスマイル月間とし、「～みんなが笑顔になれるような思いやりのある行動をしよう～」をキャッチフレーズとして取り組んでいます。その取組の一つとしてお話朝会で校長が「心の教育」について話をする事になっていきます。そこで、次のようなお話をしました。

10月は、心の教育月間でした。日頃から「いじめは絶対に許さない」諏訪小学校の子供たちでいると思いますが、10月はさらに、意識を高めた月だったと思います。10月23日のエンジョイタイムの時間に2人の6年生の計画委員さんから「いじめのない学校づくり子ども会議」の話がありました。その中で、各クラスでポスターを作る事になりましたね。いじめのない学校を作るためにみんなでよいポスターを作ってくださいね。そして、みんなでもっともっと思いやりのある行動を意識し、「えがおいっぱい」で過ごしていきましょう。

それでは、校長先生から「こころ」のお話をします。みなさんには、みんな「こころ」がありますね。みんなの「こころ」はどんな形をしていますか。・・・でも、見えませんね。

でも、本当にみえないのかな。

「こころ」はだれにも見えないかもしれないけど、

「こころづかい」は見えるのです！！

人に対して行ってあげる行動・ふるまいだから。

同じように胸の中の「思い」はみえないけれど、

「おもいやり」はだれにでも見えるのです！！

人に対して行ってあげる行動・ふるまいだから。

あたたかい心があたたかい行動になり

やさしい思いがやさしい行動になるとき

「こころ」も「思い」もきれいに光るものになるんだよ。

※その後、ビデオ（①教室でテレビを見るとき、言われなくても進んでカーテンを閉めてくれる友達の映像②授業が始まる時、黒板が汚いことに気づいた友達が進んで消してくれる映像。）を見せました。「こころづかい」。「思いやり」。誰にでも見えるように、私たち教員が子供たちの行為に気づき、認め、励まし、褒め、育てていきたいと思っております。